

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370700573
事業所名	グループホーム まりん

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	計画作成担当者が町内在住のため、地域の事は把握している。 今年度は区民祭が再開され、地域包括支援センターが出店したブースの運営を支援した。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は、1回は書面開催としたが、4回は町内会長や民生委員、地域包括支援センター職員の参加を得て対面で開催した。 町内会長より、区が推進する「認知症ケアパス」について話があった。	×
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区主催の認知症専門部会に、計画作成担当者が参加している。 運営推進会議には地域包括支援センター職員が参加しており、区民祭でも連携して活動することができた。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の面会が多く、コロナ下においても面会に制限はかけなかった。 計画作成担当者は、家族の面会時や電話、メール等でコミュニケーションをとるよう努め、家族との信頼関係は築かれている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	×
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
	総合評価	×
		×

【備考欄】

For more information about the study, please contact Dr. John Smith at (555) 123-4567 or via email at john.smith@researchinstitute.org.

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】